

図版 1. 《Across the Universe》2020年 テンペラ・油彩・板 162.0×245.1cm 所蔵・写真提供：彩鳳堂画廊

会場：  
武蔵野美術大学  
美術館展示室3・4

武蔵野美術大学 美術館・図書館では、展覧会「川口起美雄—I'll be your mirror」を開催いたします。

会期：  
2021年10月4日(月)  
– 10月31日(日)

川口起美雄は1951年に長崎市に生まれました。1974年にオーストリアへ渡り、国立ウィーン応用美術大学に留学。ウィーン派の巨匠ウォルフガング・フッター教授の下でブリューゲルを中心に北方ルネサンスの混合技法を習得し、技法研究の研鑽を積みます。帰国後、青木画廊や彩鳳堂画廊を中心に個展を開催し、数多くの展覧会へ出展しています。また、1985年には文化庁在外研修員としてイタリアに渡り、フィレンツェ市文化財修復監督機関(ウフィツィ美術館修復室)において、フラ・アンジェリコを中心にイタリア・ルネサンスの混合技法を学び、古典絵画の研究に携わってきました。1987年には第30回「安井賞展」で佳作賞を受賞。2013年に武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵専攻教授に着任後は、西洋の古典絵画技法を今の絵画表現へと繋ぐべく、後進の育成にも尽力してきました。

一般(学外)の方のご入館は完全予約制  
開館時間：10:00-18:00  
(土曜、特別開館日は17:00閉館)  
休館日：水曜日  
入館料：無料  
主催：武蔵野美術大学 美術館・図書館  
協力：彩鳳堂画廊、武蔵野美術大学  
油絵学科油絵研究室

本展では、1990年代以降の初期の作品から現在に至るまでの作品約70点を一堂に展示し、その制作活動の軌跡を辿ります。

※ポスター、チラシ等に記載している会期から変更になりましたので、ご注意ください。  
※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期などは変更になる場合があります。最新情報はwebサイトでご確認ください。

[同時期開催]  
「ART-BOOK: 絵画性と複製性——MAU M&L 貴重書コレクション × Lubok の試み」  
2021年10月4日(月)–11月14日(日)

## 本展の見どころ

「故郷を喪失したものたち」と共に辿りつくことのない故郷への旅を続ける画家・川口起美雄。その旅の記録者として1970年代の終わりから描き続けている一連の作品の中から、本展では、1990年代から現在に至るまでの作品をご紹介します。

ウィーン派の巨匠ウォルフガング・フッター（Wolfgang Hutter, 1928–2014）の下で技法研究の研鑽を積んだ川口の作品の数々は、インプリミトゥーラと呼ばれる一層目の絵具層の粗描きから出発し、テンペラと油彩の併用による混合技法によって描かれています。重厚な画面の中に、卓越した技法で描かれる日常にあるリアルな断片で構成された塔や窓辺の風景、鳥や犀などの動物によって、メタファーに満ちた不可思議な非日常の世界として広がり、誰も見たことのない絵画世界を切り拓き続けています。

長年にわたり一貫してヨーロッパの古典技法を追究し、独自の哲学的思想から「絵でしか語るることのできない独特の物語＝読まれる絵画」と称される川口起美雄の世界。作品の前に立つとき、見るものはあたかも鏡をみているかのように自らの旅を想い、時間を重ねることになるでしょう。



図版2.《夏の日》2014年  
テンペラ・油彩・板  
64.8×90.9cm  
所蔵・写真提供：彩鳳堂画廊

## 作家紹介

### 川口起美雄（かわぐち きみお）

画家・武蔵野美術大学 造形学部油絵学科油絵専攻教授

1951年長崎市生まれ。1975-77年 オーストリア国立ウィーン応用美術大学に在籍。ウィーン派の巨匠ウォルフガング・フッター教授の下でブリューゲルを中心に北方ルネサンスの混合技法を習得。1985-86年 文化庁在外研修員としてイタリアに渡る。フィレンツェ市文化財修復監督機関（ウフィツィ美術館修復室）に於いてフラ・アンジェリコを中心にイタリア・ルネサンスの混合技法を学ぶ。1986年 第30回「安井賞展」佳作賞受賞。

2013年 武蔵野美術大学油絵学科油絵研究室に着任、多くの学生の指導にあたる。



図版 3.《風の塔》1995年 91.6×130.3cm



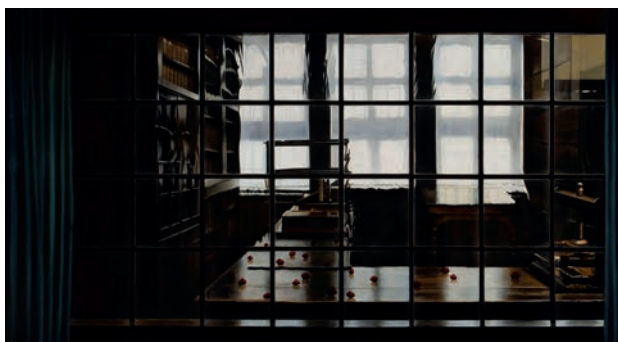
図版 4.《雲の湧く風景》1998年 65.2×91.0cm



図版 5.《I'll be your mirror》2011年 60.6×91.0cm



図版 6.《修道士たち》2012年 53.0×72.7cm



図版 7.《隣の部屋》2019年 91.5×163.0cm

素材・技法はすべてテンペラ・油彩・板  
所蔵・写真提供はすべて彩鳳堂画廊

お問い合わせ先：

武蔵野美術大学 美術館・図書館

東京都小平市小川町 1-736

phone: 042-342-6003

fax: 042-342-6451

<https://mauml.musabi.ac.jp>

広報担当

mail: [prmsm@musabi.ac.jp](mailto:prmsm@musabi.ac.jp)

プレス用図版をご希望の方へ：

- ・下記の注意点をご参照の上、ご希望の図版番号と、必要事項を E メールにてお知らせください。  
(お名前、ご所属、電話番号、Eメール、媒体名、掲載号、発行予定日、コーナータイトル)
- ・希望図版が1点のみの場合は、図版 1.《Across the Universe》をお送りします。  
2点以上の場合は、図版 1.《Across the Universe》+ご希望の図版をお送りします。
- ・図版を使用する場合は、作家名・作品名・制作年・所蔵を必ず明記してください。
- ・原則的には図版のトリミング、部分使用、文字載せはご遠慮ください。
- ・掲載内容確認のため、発行前に PDF 等で原稿をお送りください。
- ・紙媒体は掲載見本のご寄贈 (掲載ページの PDF 可)、ウェブ媒体は掲載ページの URL お知らせをお願いします。